

資料 1

令和元年台風19号災害
長野市立公民館・交流センター被災状況

令和2年2月20日

教育委員会
家庭・地域学びの課

長野市の概要

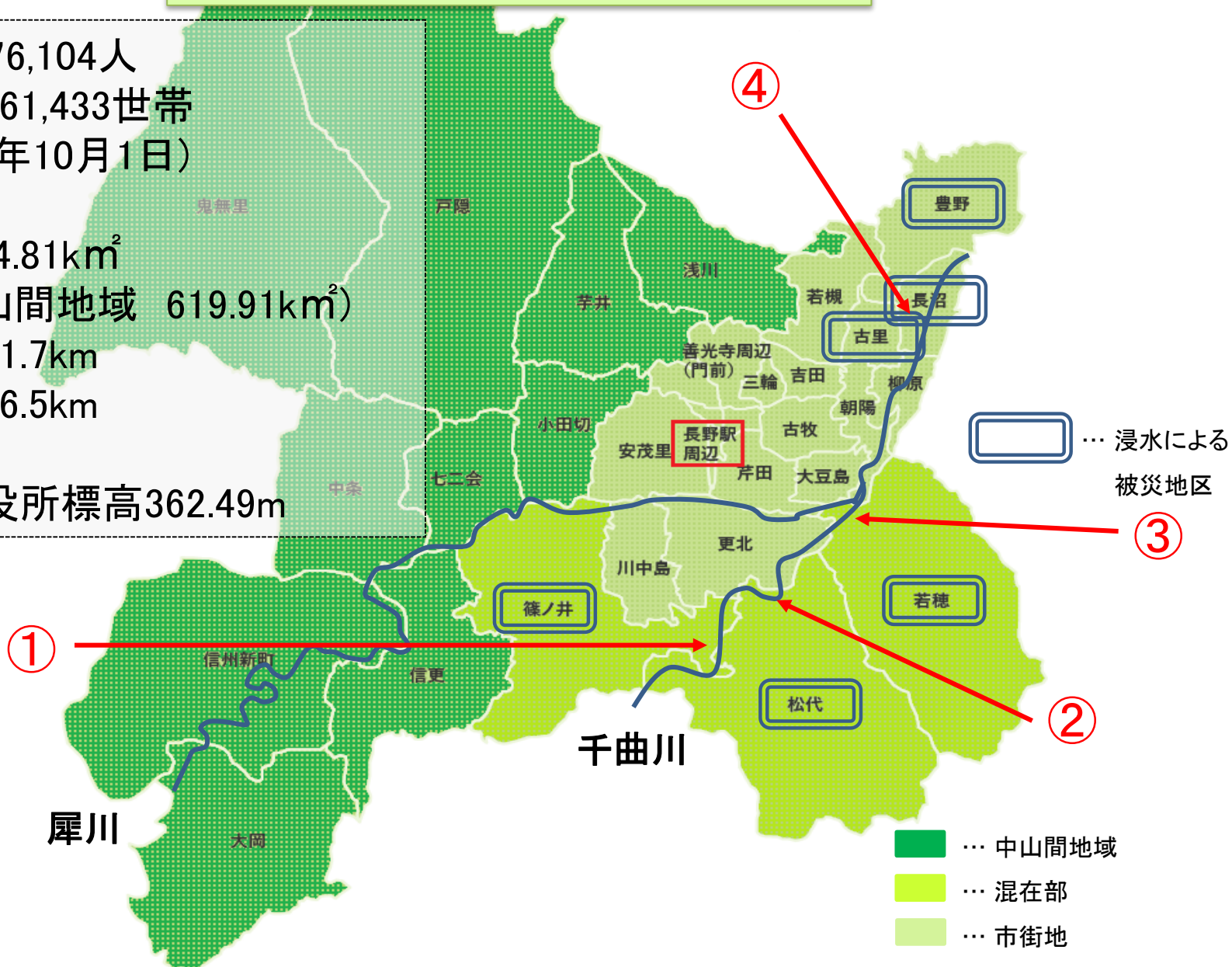
人口 376,104人
世帯数161,433世帯
(令和元年10月1日)

面積 834.81km²
(うち中山間地域 619.91km²)

南北は41.7km

東西は36.5km

長野市役所標高362.49m



浸水面積

地 区	浸水面積
豊野・長沼・古里	934 ha
篠ノ井	371 ha
松代	156 ha
若穂	80 ha
合 計	1,541 ha

(11月6日現在)

※本市の調査に基づき推定区域図を作成し算出

詳細は、
別紙「長野市浸水推定区域図」をご覧ください

長沼交流センター



施設概要	施設名	長野市長沼交流センター（複合施設:長沼支所）
	所在地	大字穂保941番地
	施設構造	鉄骨造 平屋建て（昭和58年2月開設）
	延床面積	840.28㎡（交流センター:729.98㎡、支所:110.30㎡）
	会議室等	会議室（大、小、和室大、和室小、ホール）、調理室、図書室

被災後の長沼交流センター

令和元年台風19号の記録的な大雨の影響で、長沼交流センター付近の千曲川左岸堤防が約70メートルに渡って決壊し、長沼支所及び長沼交流センター等が被災した。

【施設が被災し壊滅的な状態】



堤防が決壊し、天井付近まで濁流が流れ込み、屋内の設備が散乱するとともに泥が堆積した。長沼交流センターは、講座の開講や貸館事業を行える状況ではなく、住民の利用に供する施設（公の施設）としての機能が失われている。

10月18日

長沼交流センター周辺



10月18日
長沼交流センター内部



長野市立豊野公民館



施設概要	施設名	長野市立豊野公民館
	所在地	豊野町豊野612番地8
	施設構造	鉄筋造（昭和47年3月開設）
	延床面積	1,047.66㎡
	会議室等	講堂、調理室、和室、講義室、図書室

被災後の豊野公民館

令和元年台風19号の記録的な大雨の影響で、長沼交流センター付近の千曲川左岸堤防が約70メートルに渡って決壊し、豊野公民館が浸水により被災した。



千曲川左岸堤防が決壊し、1階の床上45cm浸水被害となる。2階への被害はなく講義室を事務室にし、事業の運営。

被災施設の今後

- ・長沼交流センターの指定管理については、令和2年3月末までに停止または取り消し予定です。
- ・長沼交流センターは4月からは直営で生涯学習に関する事業を進めます。
- ・豊野公民館は今年度中に仮復旧を行い、令和2年4月1日から2階で貸館利用を開始するとともに、講座も開催していきます。
- ・長沼交流センター及び豊野公民館の本格復旧については、地域の皆様の意見等を踏まえ検討を進めます。